





〈本体商品の取付情報〉



年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法							オプション	
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ 46サイズ	2D一体機 ワイド2D 46サイズ		アンテナ 変換コー ドの必要
							型番	主な付属品	希望小売価格 (税別)					
H26/2～現在	L33系	ワイド2D 窓口付車 (オーディオレス) 注3	標準モデル	2D		×	KJ-N22DE④	 注4	5,000円	注5,6,7,8	◎ 注5	◎ 注6	注4	
			Wモデル	W2D		×	KJ-N101DK④	 注9	5,000円	注9,10 11	—	◎	注9	
		NissanConnect ナビゲーション システム付車				×				注12	×	×		

- (注3) H26/2～H28/4車は全車オーディオレス (ワイド2D窓口で純正ブラケット付) が標準で、H28/4 (一部改良)以降車は一部グレードのみオーディオレスです。
 (注4) KJ-N22DE④には窓口左右の隙間を埋めるパネル、アンテナ変換コネクタ、および車速信号、バック信号等を取り出すための12Pコネクタが同梱されています。
 (注5) 純正ブラケットへのステレオ本体の組付けは、上段側はT-3番穴の1点止めになり、下段側はT-2、3番穴の2点止めになります。従って、1Dサイズの商品を1機種のみ取付ける場合は、本体を下段側に2点止めで取付け、上段に別売のDサイズ用小物入れAD-378 (希望小売価格1,200円、税別) を1点止めで取付けます。
 (注6) 純正ブラケットに2D一体機を取付ける場合は、純正ブラケットの下段・奥側の長穴を、ステレオ本体のM穴に合うよう下方に拡げる穴あけ加工を行い、上段1点と下段2点の3点止めで取付けます。
 (注7) 取付キットに同梱のパネルをステレオ本体に取付ける場合は、上段側の取付けが純正ブラケットと共締めできないため、ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類 (平座金など) を挟んで取付ける必要があります。
 (注8) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KJ-N20P④ (希望小売価格3,000円、税別) を使用して取付けることも可能です (その場合はKJ-N22DE④は不要です)。
 (注9) KJ-N101DK④はワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) の取付けに使用する専用の取付キットで、ダイレクト接続ハーネス (オプション用12Pコネクタ対応) とアンテナ変換コネクタが同梱されています。
 (注10) 2016年以降発売のサイバーナビ (AVIC-CW901-M/CW901/CW900-M/CW900/CW700 II /CW700) のみ取付可……上段側のN-3番穴と下段側のN-2、3番穴を使用して純正ブラケットへの組付けが可能です。
 (注11) AVIC-CW901-M/CW901/CW900-M/CW900/CW700 II /CW700以外のワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) の取付けは、純正ブラケットへのステレオ本体の組付けが片側2点止め (上段側のN-3番穴と下段側のN-2番穴で、下段側にN-3番穴はなし) になるため推奨できません……別途用意したステーなどを使用し3点止めにし、ガタツキが出ないようにしっかり取付けをすることができれば取付可になります。
 (注12) 標準またはメーカーオプションのNissanConnect ナビゲーションシステム付車の場合で、純正ラジオはフロントパネル一体型の異形ラジオで取付不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
0	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別) を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
9	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 IIを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く) を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別) を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄り取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
24	日産車用配線キット KJ-N24P④が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。24は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P④ (3,800円、税別、オプション用4P同梱) の適応車種です。
20	日産車用配線キット KJ-N20P④が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。20は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P④ (3,000円、税別) の適応車種です。
93	日産車用配線キット KN-93P⑧が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。93は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P⑧ (1,500円、税別) の適応車種です。
10	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。10は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン専用AD-N961 (2,000円、税別) の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ⑧ (3,800円、税別) を使用することができます。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別) を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付時には、RD-AN23 (3,000円、税別) を使用します。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II⑩ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II⑩付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II⑩は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630	TS-F1630S F1630					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
4セダン	ダッシュ (純正TW部)	⑱		×⑱	×⑱	×⑱	×⑱													
	Fドア	①	×	×	◇⑮	×	×						×	×	×	×				
	キット 使用	②	☒	□		□	□													
	インナー バッフル	⑥	☒	☒	☒	☒	☒													
	Rドア	①⑱	×	×	◇⑮	×	×						×	×	×					
	キット 使用	②⑱	☒	□		□	□													
	インナー バッフル	⑥	☒	☒	☒	☒	☒													
Rトレイ	⑳	×	×	×	×	×		⑰	◎⑯	◎⑯	×	⑩								

※H26/2～現在車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です。
 ※H26/2～現在車のリアドアには、インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS／TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です（注⑳参照）。
 ※H26/2～現在車のスベアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です（注㉑参照）。

① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。
 ⑥ インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）使用で可。
 ⑮ グリルスペース不可で取付不可。
 ⑯ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
 ⑰ 鉄板カバーの穴4ヶ所のうち、TS-X480Gは内側・後方の穴、TS-X380は内側・前後のどちらかの穴、TS-X180は内側・前方の穴を使用して取付けます。
 ⑱ トレイ（樹脂製）のグリル部上への取付けになり、鉄板のスピーカー用穴部を塞いでいる鉄板カバーにあるφ8の穴（4ヶ所のいずれか）を使用し、トレイのグリル部に取付ボルト通し用の穴をあけて取付けます。
 ⑳ 車両配線と接続した配線コネクターの位置を上方寄りにして取付けます（前方位置にすると、トリムに当たってトリムが取付けられない場合があります）。
 ㉑ ダッシュの純正トゥイータースペースは、物理的には別売のトゥイーター取付キットUD-K211を使用してTS-C1730S・F1730S・C1630S・F1630Sに同梱のトゥイーターが取付可能です。しかし、純正グリルを外すにはAピラートリムを外す必要がありますが、上部にエアバッグが装着されているAピラートリムを外すと、すべてを元通りに戻すことが困難なため、Aピラートリムの取外しは推奨できません……カーディーラーなどに取外しおよび取付けを依頼する場合には取付可能になります。但し、純正トゥイーターなし車に取付ける場合は、別途φ5×8～10mmのネジを4本用意する必要があります。

㉒ リアトレイ部にはスピーカー用グリルと楕円形の鉄板穴がありますが、純正スピーカーの設定はありません。
 ㉓ TS-Z172PRSを取付ける場合は、グリル部裏側のスポンジクッションを剥がして取付けます。
 ㉔ フロアボード下の工具収納トレイを外して取付けます（工具類の移動が必要です）。また、フロアボードとスピーカーとの間に約50mmの隙間があくため、別途保持部材を用意する必要があります。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～㉓。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。